

2026年4月24日

いばらく乳業株式会社

弊社製造の学校給食用牛乳に関する風味差異のお申し出につきまして（第三報）

4月21日（火）にお知らせいたしました、弊社製造の学校給食用牛乳に関する風味差異につきまして、お申し出のあった商品の第三者機関における検査結果が判明しましたので、ご報告いたします。

記

1. お申し出のあった商品の検査結果

4月24日（金）までに検査完了した商品では、全ての項目で異常はありませんでした。  
なお、引き続き風味差異の原因について調査を進めてまいります。

弊社検査結果（4月23日）

検査項目	検査結果
大腸菌群	陰性
生菌数	0個
黄色ブドウ球菌エンテロトキシン	陰性
官能検査	僅かな風味差異あり

第三者機関検査結果（4月24日）

検査項目	検査結果
大腸菌群	陰性
生菌数（注）	30未満/ml
黄色ブドウ球菌	陰性

注：食品衛生法（乳等命令）では、牛乳における生菌数の基準値は、  
50,000/ml以下と定められています。

※4月21日（火）、所轄保健所による弊社工場への立入調査において、製造工程および記録上に特段の異常は認められませんでした。

以上